



図工室から VOL1

令和4年5月10日
馬橋小学校

馬橋小学校の図工科の教育にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。
このページでは図工の授業での子どもたちの取り組みや作品をお伝えしていこうと思います。
「この形が面白い」「この材料の感覚が楽しい」など、子どもたちは図工の授業の中で五感を働かせながら、造形感覚や技能はもちろん、豊かな情操や自己決定力など様々な力を伸ばしています。これらは、作品に表れることもあれば表れないこともあります。ここに掲載していく写真や文章を通して、学習の過程で子どもたちの中で育まれている感性を少しでも感じ取っていただければ幸いです。

図工専科 直本 鉄平



第1回の「図工室から」は、3年生の「絵の具ワンダーランド」を紹介します。

専科の授業が始まり、意欲たっぷりの3年生。低学年の図工では絵の具セットを使う機会があまり多くないので、3年生の最初に絵の具の基本的な使い方を指導しています。

パレットのどこに絵の具を出し、どこで混ぜるのか、筆につける水のコントロールなど、子どもたちは話をよく聞いて楽しみながら自由に活動しています。

絵の具の片付け時に洗い場が混雑します。作業時間の確保とコロナ感染対策のため、パレットの洗いは自宅をお願いすることが度々あると思います。ご迷惑をおかけしますがご協力お願いいたします。



馬橋小学校 図工専科 直本 鉄平